

授業科目 比較宗教研究特論	単位 2 単位
授業担当者 中牧 弘允	授業期間 後期
授業の題目と概要 「日本宗教と日系宗教の研究」 国内における日本宗教とアメリカやブラジルにおける日系宗教とを比較し、その展開・受容・変容に関して講述する。	
授業の内容と計画 日本の宗教は日本人移住者の後を追いかけるように伝播した。日本人は明治時代の北海道移住を皮切りに、1885 年から開始されたハワイ、北米、南米、さらには朝鮮半島、旧満州、台湾などへと移住した。そうした移住者と宗教の問題を取り上げる。 また、近年では禅や新宗教が非日系人の間にひろがるようになっている。5 回の講義（各回 5 時間）ではそれぞれ（1）日本の宗教モデル。北海道移住と宗教（2）ハワイ移住、アメリカ移住と日本宗教（3）ブラジルを中心とする南米移住と日本宗教（4）アジア地域への移住と宗教（5）暦にみる文明・文化比較。暦にみる日本人移住と宗教、とする。（5）では国立民族学博物館所蔵のカレンダーを活用する。	
使用する参考書、参考論文等 中牧弘允『日本宗教と日系宗教の研究－日本・アメリカ・ブラジル』刀水書房、1989 中牧弘允『カレンダーから世界を見る』白水社、2008 前山隆『異邦に「日本」を祀る－ブラジル日系人の宗教とエスニシティ』御茶の水書房、1997	
成績評価基準 参加度と理解度による平常点	
その他の留意事項	